

各位

会 社 名 オリンパス株式会社

代表者名 取締役 代表執行役 社長兼 CEO

ボブ・ホワイト

(コード番号 7733 東証プライム)

問合せ先 IR 部門 バイスプレジデント 櫻井 隆明

(TEL. 042-642-2111(代))

グローバルの人員最適化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな経営戦略(以下、「本経営戦略」といいます)の一環として、グローバル人員最適化プログラムの実施について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 実施の背景

当社は持続的な成長を実現させるための経営戦略を 2025 年 11 月7日付で公表しました。 本経営戦略の目標を実現するために、当社は全社的なオペレーションの進化が不可欠だと認識 しており、地域を軸にした経営体制から、お客様中心で臨床ニーズに即したシンプルな事業主 体のオペレーティング・モデルに移行することで、イノベーションを促進し、強固で効率的か つ効果的な組織を構築していきます。これにより、機能や地域間の枠を超えて一貫性が向上し、 迅速な意思決定が可能になります。

本経営戦略の着実な実行と目標を達成するために、当社は新しいオペレーティング・モデルを 実行します。本モデルが当社の存在意義である「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」 を強固にしていきます。

これに伴い、新しいオペレーティング・モデルの導入に合わせて、グローバル人員最適化プログラムを実施することといたしました。

2. 実施の概要

組織のあらゆるレベルにおいて、組織構造と人員の最適化を予定しています。この最適化には、約2,000 ポジションの削減が含まれる見込みです。組織をシンプルにすることや階層を減らし、個々のマネジャーが管理するメンバーや範囲を広げることでよりスピード感と責任が明確化された体制を実現します。2026年3月期から開始し、大部分の効果は2027年3月期に実現する予定です。これにより、実施前と比較して年間で約240億円のコスト削減を見込んでおります。なお、ポジションの削減とコスト削減には規制上の制約が存在し、現地の労働法、規則、規制に従って実施いたします。

※ 2025年9月30日現在のグローバルの従業員数 29,056名

3. 今後の見通し

本施策の実施に伴って、2026 年 3 月期から 2027 年 3 月期にかけて一時費用が発生する見込みです。この費用は「その他の費用」に計上する予定です。なお、本年 8 月に公表した 2026 年 3 月期の通期見通しには120億円を織り込み済みです。今後開示すべき事象が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2025年8月8日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

				親会社株主に帰
	連結売上高	連結営業利益	税引前利益	属する当期純利
				益
当期連結業績予想	998, 000	136, 000	131, 000	94, 000
(2026年3月期)				
前期連結実績	997, 332	162, 462	159, 070	117, 855
(2025年3月期)				